

2017年4月10日

## 『ほめ達！で人も組織も活性化』

### ～ほめる達人セミナー～

勉強会記録 vol.2 一般社団法人 日本ほめる達人協会

専務理事 松本秀男 氏

文責：株式会社エイジェントヴィレッジ  
宮田



#### 1. 松本さんのご経歴

組織も家庭も、悩み事まで、ほめて解決！  
のほめる達人。

歌手さだまさし氏の制作担当マネージャーを8年勤め、細やかな視点や言葉力でアーティスト活動をサポート。その後、外資最大手の損害保険会社のトップ営業、伝説のトレーナー、そして本社・経営企画部のマネージャーとして社長賞を受賞するなど、数々の感動エピソードを生み出し続けた。一人ひとりのココロに火を灯し、組織を動かし業績を上げ、しかも家庭まで元気にする「ほめる達人」として、リーダーシップ研修や、チームビルディング、ほめる営業力強化など、数々の企業研修で活躍する。

さらに、子育て世代への講演会などでは「いま聴けて良かった！」の声多数。

#### 2. ほめ達と言う「ほめる」とは・・・

- 「人」「モノ」「起きる出来事」の価値を発見して伝えること。
- 目の前にとらわれないで。
- 「ほめ達」は、価値発見を伝える人
- 良くほめてるとほめ脳になり、能力が上がる。

#### 3. びっくりするほど成長し続ける人の共通点は？

- 話を聞くとき、知っているか知らないかではなく、今、自分が出来ているかどうか、と言う聞き方をする。
- 自分とは関係ないと思えるような話も、自分に置き換えたらどのように使えるか、といった自分のこととして聞く。
- 言葉の3Dを言わない。「でも」「だって」「どうせ」

#### 4. いつでもできる！？脳と組織の活性化

- 全力な拍手

手の平には無数のツボがある。全力の拍手はそのツボを刺激して、前頭葉の働きが活性化される。ミーティングや会議に。

➤ Good & New

最近あった良かった出来事を短い時間でそれぞれが発表。発表の前後に全力の拍手。

- 全力のうなずき

首を縦に振ると免疫力が上がり、病気になりにくい。

- 笑顔で書く

脳を一番よく動かす入力は何かということ、顔の表情筋がキーボードで、笑顔は脳を一番いい状態で動かしてくれる入力。作り笑顔でも笑顔を作ると、脳が一番良い状態で動いてくれる。

#### 5. 「ほめ達！」検定 体験版

- 自分が言われて嬉しいほめ言葉、3分で幾つ書き出せるか。



#### 6. ほめるは「減点法」ではなく「加点法」

- 「減点法」ではなく「加点法」
- 私はあなたの「 」が好きだ、と主観でほめる。

- 自分自身の価値を見つけられないと相手をほめられない。
- ネガティブにフォーカスしてしまうのは人間の本能。だから意識してプラスのことを見てあげる。



#### 7. ほめ達！3S+1

- ほめ達の口癖、「すごい！」「さすが！」「素晴らしい！」
- そして、この人の話を聞きたいと思わせる言葉、「惜しい」

#### 8. 営業現場でも生きる「ほめ達！」

- 徹底的にお客様の価値を見つける。
  - お客様の価値とは？  
お客様の強み、素晴らしさにフォーカス。相手の価値、素晴らしさを見つけに行く。
- ほめ達は、認め、讃え、応援する人
- ほめる、しかるは誰が言うか？  
日常でその人と向き合っていることが大事。
- あらゆることを何気なくやらない。
- 無意識の意識化
- 二言あいさつ、もうワンアクション
- 微差の積み重ね

9. 給与や待遇では手渡せない、もう一つの報酬とは？

- 心の報酬
  - 成長の実感
  - 貢献の実感
- 人間関係は鏡
  - 鏡は先に笑わない
- ほめることはギフト
  - 受け取ったら、「ありがとう」
- 意識して広い視野で人の良いところを注目してあげる。
  - ピンチがチャンスに
  - 欠点が長所に
- あなたの周りには、ダイヤモンドの原石がいっぱい。そして輝きの中に、照り返しでもっとも輝く、あなたがあります。

以上

